

森・里・川・海と  
人と人をつなぐ

# 脱炭素 生物多様性 フォーラム

Presented by  
セブン-イレブン記念財団

いま特に注目されている、人と自然のかかわり。

「人と自然が調和する持続可能な社会」を目指すために、日本全国の「セブンの森」「セブンの海の森」で活動する団体の皆さんが、今回、自分たちの活動の魅力を発表し、今後の「森」の発展に向けて意見交換します。そして当日は、長年にわたり森を守り、人を育て、その森と人をつなぐ活動を実践されてきたゲストをお迎えし、活動を続けるために必要な思いなどについて語っていただきます。

2024年 **2月15日** (木) 13:00~18:00

東京ポートシティ竹芝 ポートスタジオ

○住所：〒105-7501 東京都港区海岸 1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階

○電話：TEL:03-5422-3547 ○URL：<https://www.portcity-takeshiba.jp/>

➡ お申し込み方法は裏面参照



浜松町駅北口から徒歩4分、竹芝駅西口から徒歩2分、大門駅B1・B2出口から徒歩5分

- 13:00 : 開会
- 13:12~14:32 : 基調講演(渋沢 寿一様)
- 14:47~16:27 : ゲストパネラー発表&フロアディスカッション
- 16:37~17:57 : パネルディスカッション&総括

基調講演



## 人は自然の一部である ~人と自然との共生とは~

新1万円札の肖像となる、渋沢栄一が育った江戸時代から、今日の資本主義や地球環境を読み解き、環境保全全体の役割を考えたいと思います。江戸期は250年にわたり鎖国を続けたことで、食料もエネルギーもすべて地産地消となり、そのために循環型社会・経済(サーキュラー・エコノミー)と人々の価値観が形成されました。まさに私たちの目指す脱炭素社会です。それは全人類が直面している「宇宙船地球号」にも符号します。それから150年、「もっともっと」という人間の欲望が経済の肥大化をもたらし、気候の変動、生物多様性の消失、という現実を産み出しました。もっともっとに置き換わる価値観は何なのか、「共感」という視点から、環境保全に関わる私たちの役割を改めて考えたいと思います。

### 渋沢 寿一 さん

1952年生まれ。国際協力機構専門家としてパラグアイに赴任後、長崎オランダ村、ハウステンボスの企画、経営に携わる。NPO法人「共存の森ネットワーク」理事長。全国の高校生100人が「森や海・川の名人」をたずねる「聞き書き甲子園」の事業や、各地で開催する「なりわい塾」など、森林文化の教育・啓発を通して、地域人材の育成や地域づくりを手がける。岡山県真庭市では木質バイオマスを利用した「里山資本主義」の推進に努める。明治の実業家・渋沢栄一の曾孫。農学博士。

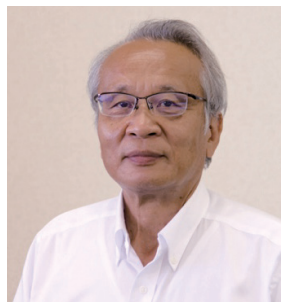
ゲストパネラー



○宮城県・宮城セブンの森  
NPO法人しんりん  
理事長

### 大場 隆博 さん

宮城県大崎市鳴子温泉での「宮城セブンの森」では、100年・200年の循環する森づくりを目指し、植林、補植、下草刈を行っております。2019年からスタートした「こけしの森プロジェクト」は鳴子こけしの材料であるミズキを地元の皆様と植林しています。



○埼玉県・埼玉セブンの森  
荒川太郎右衛門地区  
自然再生協議会 委員長

### 堂本 泰章 さん

「埼玉セブンの森」の活動場所は、「太郎右衛門地区自然再生地」と呼ばれる広大な河川敷。荒川の河川改修により残された旧流路周辺の河畔林や湿地を保全・再生し、生物多様性の向上を図り、野生動物の生息空間づくりなど、流域住民の皆様とともに活動を進めています。



○滋賀県・滋賀セブンの森  
淡水を守る釣り人の会 副代表  
一般社団法人  
日本NPOネットワーク 理事長

### 武田 みゆき さん

「滋賀セブンの森」では、滋賀県、守山市、市民などの協力のもとで、琵琶湖を取り巻く環境を健全な姿で引き継いでいくため、環境保全活動、周辺地域の清掃活動、子供達への環境学習などを実施しています。



○大阪府・阪南セブンの海の森  
NPO法人大阪湾沿岸域環境創造  
研究センター 専務理事

### 岩井 克巳 さん

府内有数のアマモ場が存在する大阪府阪南市は、西鳥取漁港西海岸、下荘漁港西海岸、尾崎港西海岸を活動場所として、アマモの保護保全活動と沿岸清掃活動を行う「阪南セブンの海の森」プロジェクトに取り組んでいます。

申し込み方法

▶ 募集人数 : ○会場参加(120名様・先着) ○リモート参加(300名・先着)

- ・参加は、会場にご来場いただくか、リモート(ZOOM使用)でのご参加をお選びいただけます。
- ・右記のQRコードからお申し込みください。

【ご来場での参加】

- 2/14にご案内メールに参加者用のPDFを添付して送信します。
- 当日は、メールに添付されたPDFをお見せ頂くか、お名前をお伝えください。

【リモート(Zoom)での参加者】

- 2/14に招待URL入りのご案内メールを送信します。当日は招待URLよりアクセスください。

▶ お問合せ先 : セブンイレブン記念財団フォーラム事務局(株式会社スプレ・エディター)

TEL : (03) 3560-8229 Mail : 7midori@homme.co.jp



<https://ws.formzu.net/dist/S725134290/>

